



北学総第 28-4 号
平成 28 年 4 月 11 日

特定非営利活動法人 地球生物会議 (ALIVE)
藤沢 顕卯 殿

北里大学獣医学部長
高井 伸 二



「北里大学獣医学部における動物実験の管理状況に関する質問書」への回答書

貴会発質問書（2016 年 3 月 2 日付）が郵送され、3 月 5 日に受領後、本獣医学部の動物実験委員会等で質問内容について検討しましたので、その詳細を回答申し上げます。

1. 実験動物委員会と計画書審査について

1-1. 委員数 14 名 構成委員の詳細

Web で公開している平成 27 年度動物実験に関する自己点検・評価に記載されております。

1-2. 委員会の審査方法

Web で公開している平成 27 年度動物実験に関する自己点検・評価に記載されております。

1-3. 動物実験委員会の計画書審査以外の活動内容

Web で公開している平成 27 年度動物実験に関する自己点検・評価に記載されております。

2. 学生および教職員に対する講義、教育訓練、ファカルティデベロップメント
Web で公開している平成 27 年度動物実験に関する自己点検・評価に記載されております。

3. 内部モニタリングについて

3-1. 監視する方法

(1) 動物福祉の相談窓口および学生からの聞き取り調査

(2) 中大動物を用いた研究の場合は、実験計画書に記載された安楽殺処分のプロトコルが実行されているかを委員会が確認している。

(3) 各飼養保管施設毎に健康記録および清掃記録ノートを設置し、委員会が週 3 回以上、確認している。また、定期的に各飼養保管施設を査察している。

3-2. 学部長の指揮の下、学部調査委員会による調査を行い、調査結果を理事長・学長に報告する。理事長は調査結果に基づき、必要な場合、懲戒委員会を設置、懲戒について諮問する。懲戒委員会は諮問された案件について審議し、審議結果を理事長に答申する。理事長は調査委員会の答申について理事会に諮り、処分内容を決定する。

3-3. 相談窓口寄せられた相談件数 11 件

4. 情報公開について

4-1. 獣医学部でのみ公開しております。

4-2. ありません。

4-3. <https://www.kitasato-u.ac.jp/vmas/announce/n20160405.html>

5. 外部検証について

5-1. 行っておりません。

5-2. 公私動協の相互検証を受験する予定です。

5-3. 動物施設の老朽化が激しく、実験動物の福祉向上のためには、一刻も早い施設改修が必要であります。現在、新棟建設を計画しており、完成後に外部検証を予定しております。

以上